

自動トンネル設定を使用するためのSD-WANの設定

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[免責](#)

はじめに

このドキュメントでは、自動トンネル設定を使用するようにSD-WANを設定する方法について説明します。

概要

[ここ](#)に示すように、自動トンネル設定を使用するようにSD-WANを設定できます。

この設定により、デバイスは自動的にSWGに接続し、選択を自動的に実行できます。次のDNSレコードを使用して、この宛先を確認します。

global-a.vpn.sig.umbrella.com
global-b.vpn.sig.umbrella.com

これにより、リージョンコードに基づいて最も近いDCが返されます。取得できるリゾルバを予測するには、シスコの[データセンタードキュメント](#)を参照すると役立ちます。

顧客がパリにいる場合

- グローバルA (プライマリ) の戻り値 : 146.112.102.8 (パリ)
- グローバルB (セカンダリ) 戻り値 : 146.112.103.8 (プラハ)

パリが近いですから、これは理にかなっています。お客様がプラハにいますと、EU-2への接続と同じ情報が提供されます。

Region Code	DC Location	IP
US-1	Los Angeles, CA	146.112.67.8
US-1	Santa Clara, CA	146.112.66.8
US-2	New York, NY	146.112.83.8
US-2	Ashburn, VA	146.112.82.8
US-3	Miami, FL	146.112.84.8
US-3	Atlanta, GA	146.112.85.8
EU-1	London, UK	146.112.97.8
EU-1	Frankfurt, DE	146.112.96.8
EU-2 Primary	Paris, FR	146.112.102.8
EU-2 Secondary	Prague, CZ	146.112.103.8
EU-3	Copenhagen, DK	146.112.100.8
EU-3	Stockholm, SE	146.112.101.8
EU-4	Milan, IT	146.112.107.8
EU-4	Madrid, ES	146.112.106.8

Cisco_Umbrella_Through_Tunnel.pngへの接続

これは、仮に顧客がプラハにあるという事実にもかかわらず、SD-WANに自動トンネルを設定すると、プライマリトンネルとしてパリが設定されることを意味します。

明確にするために、プラハでは、同じ「地域コード」内にあるため、顧客は同じレコードを期待できます。

- ・ グローバルA (プライマリ) の戻り値 : 146.112.102.8 (パリ)
- ・ グローバルB (セカンダリ) 戻り値 : 146.112.103.8 (プラハ)

最適なデータセンターにルーティングしていないように見えるため、混乱が生じる可能性があります。

免責

これはバグではなく、設計どおりに機能することを強調することが重要です。

いくつかのオプションを使用できます。

- ・ SD-WANを最新バージョンにアップグレードすると、DCの選択を元に戻すことができます。
- ・ 手動トンネル設定の手順([V-Edge](#) | [C-Edge](#))を使用します。

UPDATE:vManageの最新バージョンでは、実際には自動トンネル経由で選択するDCを指定でき

ます。

Active	Active Weight
Pair-1  ipsec12 ▼	 1

▼ Advanced Settings

Umbrella Primary Data-Center

 | ▼ Required

Umbrella Secondary Data-Center

 Auto

au1-a.vpn.sig.umbrella.com
(IP: 146.112.118.8, City/Country: Sydney, AU)

au1-b.vpn.sig.umbrella.com
(IP: 146.112.119.8, City/Country: Melbourne, AU)

ca1-a.vpn.sig.umbrella.com
(IP: 146.112.65.8, City/Country: Toronto, CA)

ca1-b.vpn.sig.umbrella.com
(IP: 146.112.64.8, City/Country: Vancouver, CA)

スクリーンショット_2022-07-20_at_2.41.36_PM.png

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。